

ひろしま教育の日 ってなに?

広島県の教育の現状や取組をより多くの皆さんに知っていただくことを目的に、毎年11月1日を「ひろしま教育の日」と定めています。

新しい学びを見に行こう!!

子供たちが成長し、活躍する姿を発信!!

「ひろしま教育の日」フォーラム

広島県では、児童・生徒が主体となる新しい学び＝「学びの変革」の全県展開を開始しました。このフォーラムでは「学びの変革」により子供たちの学びがどのように変わり、どのような力が育てられているかをご紹介します!

日時 **10月28日**
13:00~15:00

場所 **TTCアリーナ**
＜府中市立総合体育館＞
府中市土生町416-4

私たちが司会を担当します!



岡田優花子さん
県立上下高等学校3年

藤原壮隆さん
県立上下高等学校3年

広島版「学びの変革」実践事例発表 ～新しい学びを知るメインプログラム～



府中市立国府小学校

地域の祭りと小学校の行事を合わせた「国府演JOY祭」の企画・運営を通して、ふるさとへの愛着を持った主体的・協働的な児童を育成しています。



福山市立水呑小学校

ふくやま美術館と連携して、絵画評論文を書く活動を行っています。この活動を通して、児童自身が「学びが面白い」と思える瞬間を増やしています。



県立福山北特別支援学校

困ったことに対して、2つの「あ」=身に付けた資質・能力を「あてはめて考えること」、「あらすこと」ができる児童生徒を育成しています。

平成30年度ひろしま教育の日
メッセージ・ポスター原画



メッセージ
県立神辺旭高等学校1年
わたかべ ちほ
渡壁 萌さん

ポスター原画
県立神辺旭高等学校2年
なつめだ さくら
秦田 咲良さん

学校へ行こう週間

期間 平成30年 **11月1日**木～**7日**水
〈県内各学校にて実施〉

県内各地の学校で、学習発表会や文化祭などの行事が行われます。保護者はもちろん、地域の方も自由に参加できるので、輝く子供たちの「学び」をぜひこの機会にご覧ください!



「くりっぶ情報局」が行く おしえて! よくばり先生

東広島市立八本松
小学校2年生担任
すきたりか
杉田梨花 先生

「元気に、楽しく、最後まで」
それが私のモットーです。



くりっぶ こんにちは杉田先生!児童のやる気をとても上手に引き出す、元気いっぱい先生が、東広島にいるとの情報をキャッチし、伺わせていただきました。

先生 ありがとうございます!私が子供たちによく話しているのは、自分の気持ちを素直に表に出すことです。まず私が率先して大きな声を出し、気持ちを体で表現して盛り上げると、子供たちもそれにちゃんとついてきてくれます。そのうちに、みんなの心がひとつの輪になって、クラス全体にハーモニーが生まれます。それは体育や音楽のような授業だけでなく、国語や算数のような授業でも同じで、子供たちがしっかりと自己表現できる雰囲気づくりが大切だと考えています。

くりっぶ それでは先生のクラスの授業はとっても楽しそうですね!先生のパワーの源はどこから生まれたんですか?

先生 もともと引っ込み思案な性格だった私が、学生時代に取り組んだミュージカルやバレエ、チアダンスなどを通じて、自己表現できるようになったところからでしょうか。子供たちには「元気に、楽しく、最後まで」くじけず笑顔でやり続けられ、何だってできることを伝えていきたいんです!



教室の片隅には、先生が頑張ったと思えた日にひとつずつ貯めていき、満杯になったら児童にプレゼントされる、ハートが詰め込まれた魔法の瓶が設置してあります。次はいつになるかな?

取材MEMO 廊下との間仕切りが開閉できる開放感あふれる明るい教室と、全身を使った元気いっぱいの指導。新しい教室と新鮮な授業スタイルに、たくさんのワクワクをいただきました(´▽`)

専門家による指導で体験活動が充実

「山・海・島」体験活動 ステップアップ事業

学校で学んだことを、実際に体験し、学びを深める「山・海・島」体験活動。県教育委員会は、今年度から自然観察や野外活動での火起こしなど体験活動に関する専門的な知識を持った指導者や、体験活動をサポートする看護師等の派遣に係る費用の一部を補助しています。専門家から指導してもらうことで更なる驚きや発見が生まれ、看護師等の参加によって体験活動の安全性が高まります。

歴史の専門家による土器づくり体験 こんな体験や指導が行われます 看護師による熱中症予防指導

指導員

指導員

指導員

指導員

実践発表校

●三次市立三和小学校 ●庄原市立庄原小学校

看護師

看護師

看護師

実践発表校

●大竹市立大竹小学校 ●江田島市立江田島小学校



質の良い土器は窯をつくって焼けばいいんだけど、弥生時代にそれが可能になるまで1万年もかかったんだ

縄文式土器は、分厚くごわつとしていて、口につけたら痛そう!薄くするの1万年もかかったなんて!

粘土をねって焚火の上に置くだけなんて、けっこう簡単!土器が自分で作れるなんてびっくり!



水の中に入れても熱中症になることがあるんだ!

海やプールで泳いでいる時も、実はたくさん汗をかいている!体の塩分が減って、熱中症になる危険があるので、水分や塩分の補給を忘れないでね。

熱く感じなくても汗をかいたら水分補給しないといけないんだね。

子供たちが発表する
実践発表会を開催

北部会場 日にち 平成30年 **10月30日**(火)
場所 三次市みわ文化センター

西部会場 日にち 平成30年 **11月12日**(月)
場所 大竹市立大竹小学校

ぜひご参加ください

申込方法は
こちら



特別支援学校の取組

一生徒の自信と目的意識を高める—
「おのみち作業検定」を
実施しました

8月3日、尾道特別支援学校中学部と尾道市立中学校の生徒25名が清掃や接客の技能を試す、おのみち作業検定に挑戦しました。これは特別支援学校と中学校が連携した、他に例のない取組です。生徒は検定を通じて、練習は裏切らないこと、緊張の後の達成感などを実感し、「もっと練習して、次も挑戦したい」と話していました。また、検定を企画した先生方は、「県立学校と市立学校の新しい交流、生徒の活躍の機会として充実させたい」とのことです。

おのみち作業検定

おのみち作業検定推進協議会(尾道特別支援学校、尾道市立中学校、尾道市教育委員会)の主催により、「清掃」「接客」の2分野で行われています。検定の評価結果により1級から10級の認定証が授与されます。

おのみち作業検定



授与式

手際よく! 掃き残しなく!



清掃

笑顔が
大事!



接客